

2025年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	検査学・薬理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	後期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	牧 雪枝					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 近畿大学医学部附属病院(中央臨床検査部)、大阪内視鏡クリニックにて臨床検査技師として勤務。現在は多くの教育機関で医療系分野の科目を担当。医療秘書教育全国協議会でも医療秘書検定(医学分野)の作問、検定委員を拝命 【関連資格】 臨床検査技師、社会福祉士					
《授業科目における学習内容》						
医師事務作業補助者の公式テキストに合わせて受験に必要な知識を取得する						
《成績評価の方法と基準》						
テスト 100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト						
《授業外における学習方法》						
自宅での復習						
《履修に当たっての留意点》						
合格目指して頑張ろう						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける		医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	特になし	
	各コマにおける授業予定	医薬品とは				
第2回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける		医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	医薬品の名前				
第3回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける		医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	薬理作用				
第4回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける		医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	薬理作用				
第5回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける		医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習	
	各コマにおける授業予定	薬の副作用				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	薬の副作用		
第 7 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	薬の使い方・飲み方		
第 8 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	臨床検査とは		
第 9 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	検査成績の読み方		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	検査の流れ		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	一般検査		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	臨床化学検査		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	生理機能検査		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	生理機能検査		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者認定試験に合格するための検査学・薬理学を身に着ける	医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト	前回授業の課題と復習
	各コマにおける授業予定	主要な検査項目の機能		

2025年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療総合学科(視能訓練士学科1年制進学コース)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	検査学・薬理学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期	後期	教室名	第2合同校舎802
担 当 教 員	牧 雪枝					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 近畿大学医学部附属病院(中央臨床検査部)、大阪内視鏡クリニックにて臨床検査技師として勤務。現在は多くの教育機関で医療系分野の科目を担当。医療秘書教育全国協議会でも医療秘書検定(医学分野)の作問、検定委員を拝命 【関連資格】 臨床検査技師、社会福祉士					
《授業科目における学習内容》						
医師事務作業補助者の公式テキストに合わせて受験に必要な知識を取得する						
《成績評価の方法と基準》						
テスト 100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医師事務作業補助者実務能力認定試験公式テキスト						
《授業外における学習方法》						
自宅での復習						
《履修に当たっての留意点》						
合格目指して頑張ろう						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	授業を通じての到達目標					
	各コマにおける授業予定					
第17回	授業を通じての到達目標					
	各コマにおける授業予定					
第18回	授業を通じての到達目標					
	各コマにおける授業予定					
第19回	授業を通じての到達目標					
	各コマにおける授業予定					
第20回	授業を通じての到達目標					
	各コマにおける授業予定					

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 2 1 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 2 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 3 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 4 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 5 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 6 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 7 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 8 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 2 9 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第 3 0 回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			